



Tokyo Shinkin Bank

Report 2026

令和7年4月1日 ▶▶▶ 令和8年3月31日



皆様のお役にたつ

東京信用金庫

最も身近で、 最も頼りにされる 金融機関を目指して



会長 半澤 進



理事長 増子弘毅

皆さまには、平素より私ども東京信用金庫をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

ごあいさつ

本年も、当金庫に対するご理解をより深めていただきますよう、ディスクロージャー誌「Tokyo Shinkin Bank Report 2026」を作成いたしましたので、ぜひご一読くださいますようお願い申し上げます。

令和7年度の我が国の経済環境は、トランプ関税による貿易摩擦という下押し要因があったものの、物価上昇分の価格への転嫁が進んだことによる企業業績の改善および賃金の上昇、高市政権の誕生による財政出動の期待や株高による資産効果もあり、令和8年2月には日経平均株価が5万8千円台と過去最高値を更新するなど、長く続いたデフレ経済を脱却し正常化しつつあることが窺われました。その後、米国のイランへの攻撃による中東情勢の緊迫化から原油価格が上昇、事態の長期化による企業業績への悪影響が懸念され、景気の不透明感が増すこととなりました。また、金融環境におきましては、令和6年3月の日本銀行によるマイナス金利解除後、段階的に利上げが実施され、令和7年12月に政策金利は0.75%となりました。「金利ある世界」における貸出金や余裕資金の利回りの上昇というプラス要因があった一方で、預金積金の利

回が上昇したことや金融機関同士の競争激化というマイナス要因もあり、慎重な舵取りを要する経営環境となりました。

このような中、当金庫では、新中期経営計画がスタートし、「伴走支援の積極的な取組みとCSR（企業の社会的責任）の推進」などの8つの基本課題に取り組んでまいりました。

具体的には、市・区の制度融資等を通じた資金繰り支援に積極的に取り組んだほか、専門家を中小事業者に派遣し、公的支援機関等と連携しながら経営課題の解決に取り組む「金融・経営一体型支援事業」の取扱いを始めるなど、地域事業者に寄り添った本業支援に努めました。

その結果、当期は、預金残高が1兆2,589億円（前期末比+298億円）、貸出金残高が7,959億円（前期末比+240億円）とともに増加し、損益面では、



コア業務純益が 77.5 億円と 16 期連続で増加、当期純利益が 54.4 億円と過去最高益を計上し、自己資本比率についても 11.30%と過去最高を更新しました。

さて、令和 8 年度につきましては、「3 ヶ年計画地域とともに～未来へ～」が 2 年目を迎え、「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」というビジネスモデルのもと、コンプライアンスに徹した預貸金本業重視の業務運営を継続推進するとともに、地域事業者の伴走支援に積極的に取り組むことにより、地域とともに発展し、地域社会やお客さまから、『最も身近で、最も頼りにされる金融機関』となることを目指し、役職員一致団結して

取組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 8 年 7 月

会 長

半澤 進

理事長

増子 弘毅

当金庫は、JCR から「Aーポジティブ」の格付を取得しました。
格付の見通しが「安定的」から「ポジティブ」に上がりました。

J C R 長期発行体格付

Aー

(シングルA マイナス)

債務履行の確実性は高い
格付の見通し：ポジティブ



令和 8 年 3 月、当金庫は前年に続き、株式会社日本格付研究所（J C R）から、長期発行体格付として、「Aー（シングルA マイナス）」の格付を取得しました。なお、格付の見通しは、「安定的」から「今後格上げの方向で見直される可能性が高い」とされる「ポジティブ」に上がりました。詳細は URL：<https://www.jcr.co.jp/ratinglist/finance/890059> をご参照ください。

この格付は、当金庫のビジネスモデルである「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」を徹底し、特に、「どの金融機関よりも親切に相談にのり、どの金融機関よりも早く結論を出し、どの金融機関よりも丁寧な事後対応を行う」ことを実践することにより築き上げた堅実・健全な経営が高く評価されたものと考えております。

今後も引き続き高評価を受けられるよう、「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して、健全な経営に取り組んでまいります。



地域とともに
～未来へ～



Tokyo Shinkin Bank

Report 2026

令和7年4月1日 ▶▶▶ 令和8年3月31日



目次

■	P.01	ごあいさつ
■	P.04	目次
■	P.05	業績トピックス
■	P.09	経営方針
■	P.13	トピックス
■	P.14	地域貢献活動
■	P.17	ビジネスサポート
■	P.19	お客さまネットワーク
■	P.21	お客さまサービス
■	P.23	職場づくり
■	P.25	クラブ活動
■	P.27	ダイバーシティ
■	P.29	総代会
■	P.31	1年のあゆみ
■	P.32	沿革
■	P.33	店舗のご案内
■	P.34	金庫概要

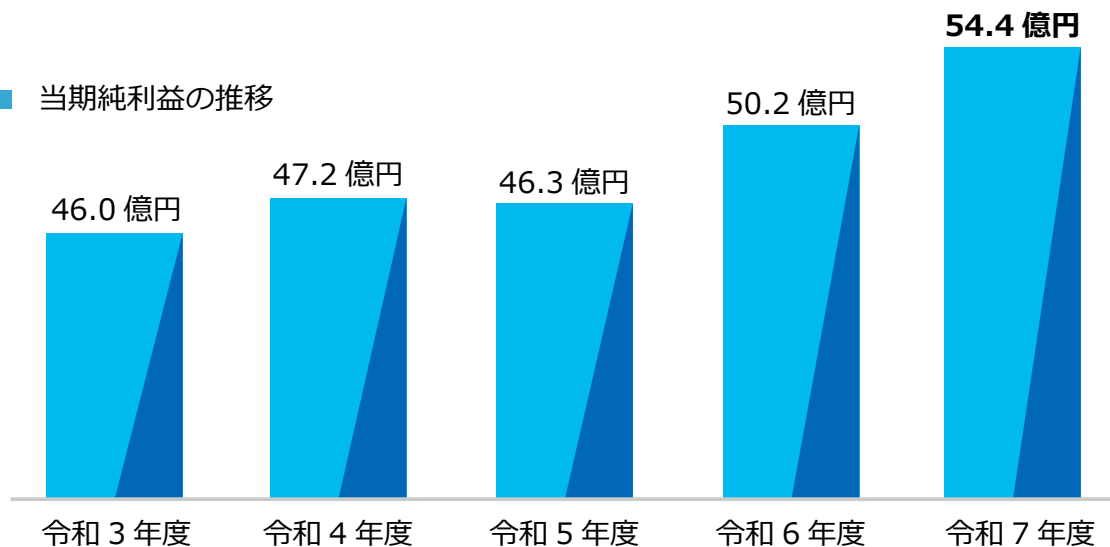
損益の状況

POINT !

当期純利益 54.4 億円
過去最高益を更新

当金庫のビジネスモデルである「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」の実践により、預貸金本業重視の業務運営を推進した結果、当期純利益は、前期比4.2億円増益の54.4億円となり、過去最高益を更新しました。

■ 当期純利益の推移



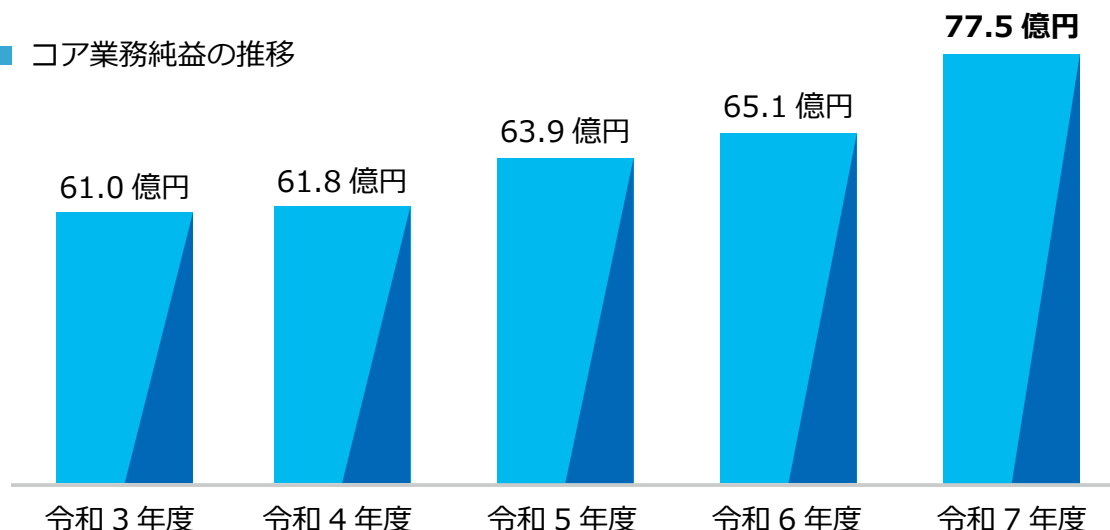
POINT !

コア業務純益 77.5 億円
16 期連続で増加

コア業務純益は、前期比12.4億円増益の77.5億円となり、平成22年度から、16期連続で増加しました。

コア業務純益とは、金融機関本来の事業活動のみによって得られた利益を把握する指標で、金融機関の本業利益、つまり基礎的な収益力を表しています。

■ コア業務純益の推移



自己資本比率

自己資本比率11.30%
国内基準4%を
大幅に上回っています

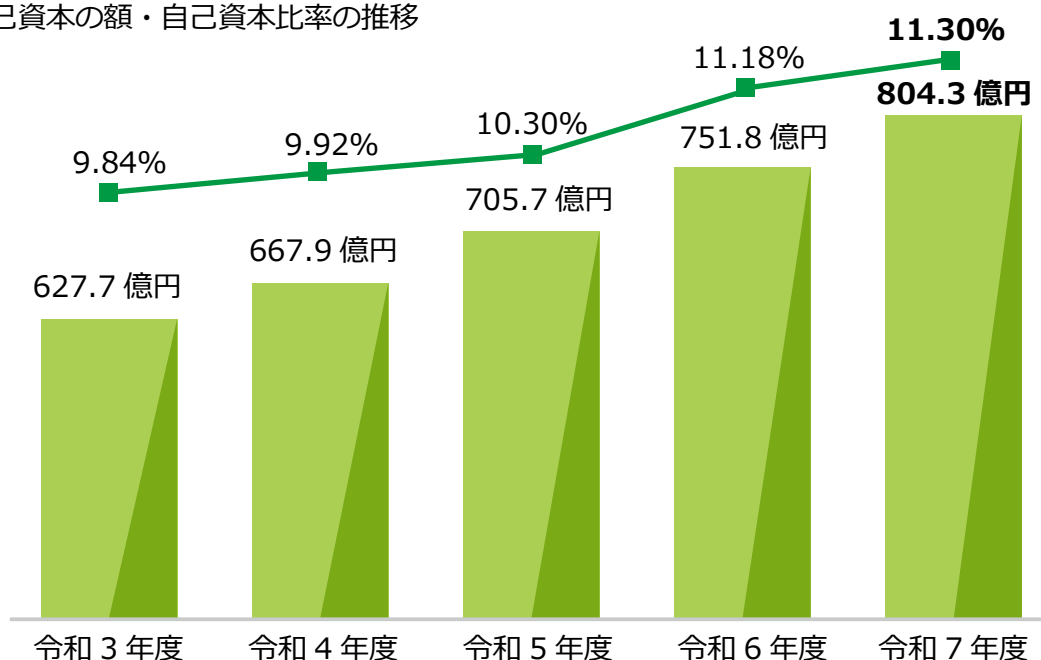
POINT !

自己資本の額は、毎期の利益等の積み上げにより前年度比52.4億円増加しました。

その結果、自己資本比率は前年度比0.12ポイント上昇し、11.30%となりました。

自己資本比率は国内基準の4%を大幅に上回っており、経営の健全性、安全性に全く問題はございません。

■ 自己資本の額・自己資本比率の推移

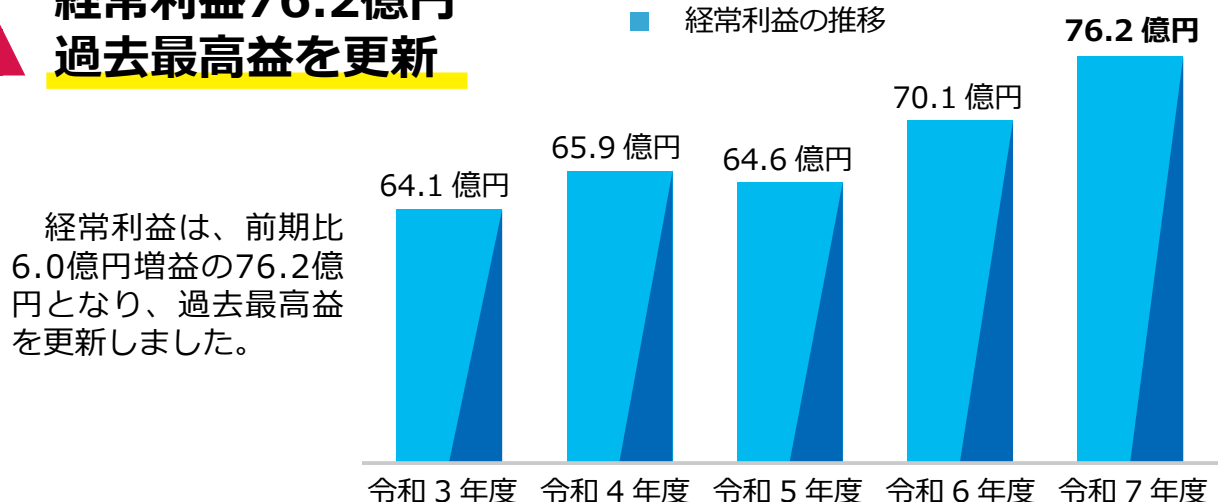


当金庫の自己資本は、優先出資等による資本支援を一切受入れていない正味の自己資本です。

経常利益76.2億円
過去最高益を更新

POINT !

■ 経常利益の推移



経常利益は、前期比6.0億円増益の76.2億円となり、過去最高益を更新しました。

※業績トピックス (P5～8) の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

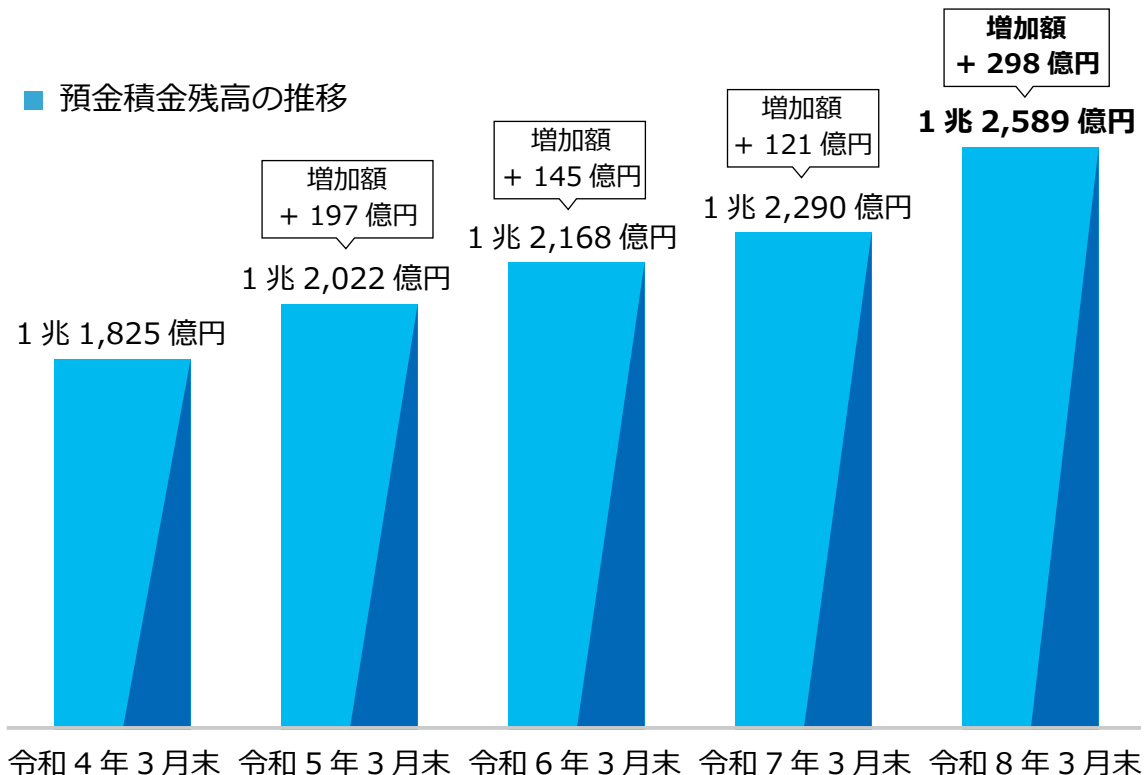
預金積金残高

POINT !

**24 期連続で増加
1兆2,589 億円
となりました**

お客さまとの長期・継続的な信頼関係を醸成するため、「定期積金を中心とした営業活動」をビジネスモデルの1つとして推進した結果、預金積金残高は前期末比298億円増加し、24期連続で増加しました。

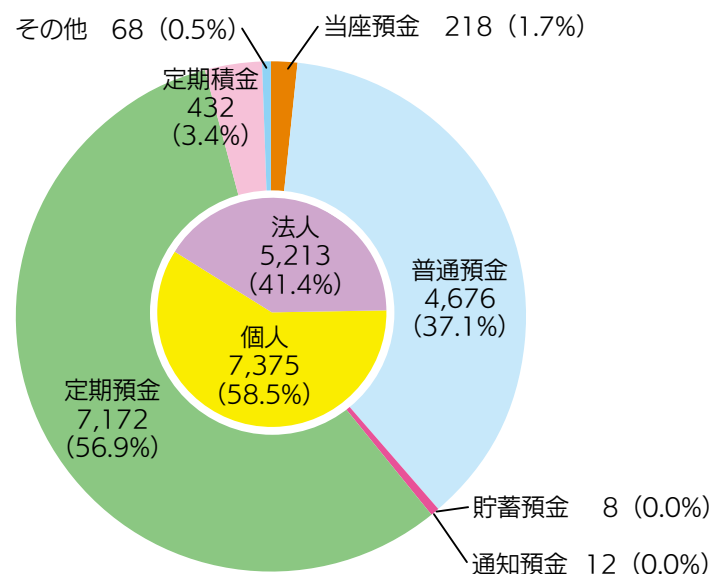
■ 預金積金残高の推移



預金的人格別・科目別構成

(令和8年3月末、単位：億円)

法人のお客さま・個人のお客さまの資産形成ニーズに沿った預金商品の提案とサービスの向上に努めるなか、科目別では安定した定期預金の割合が50%以上を占めております。



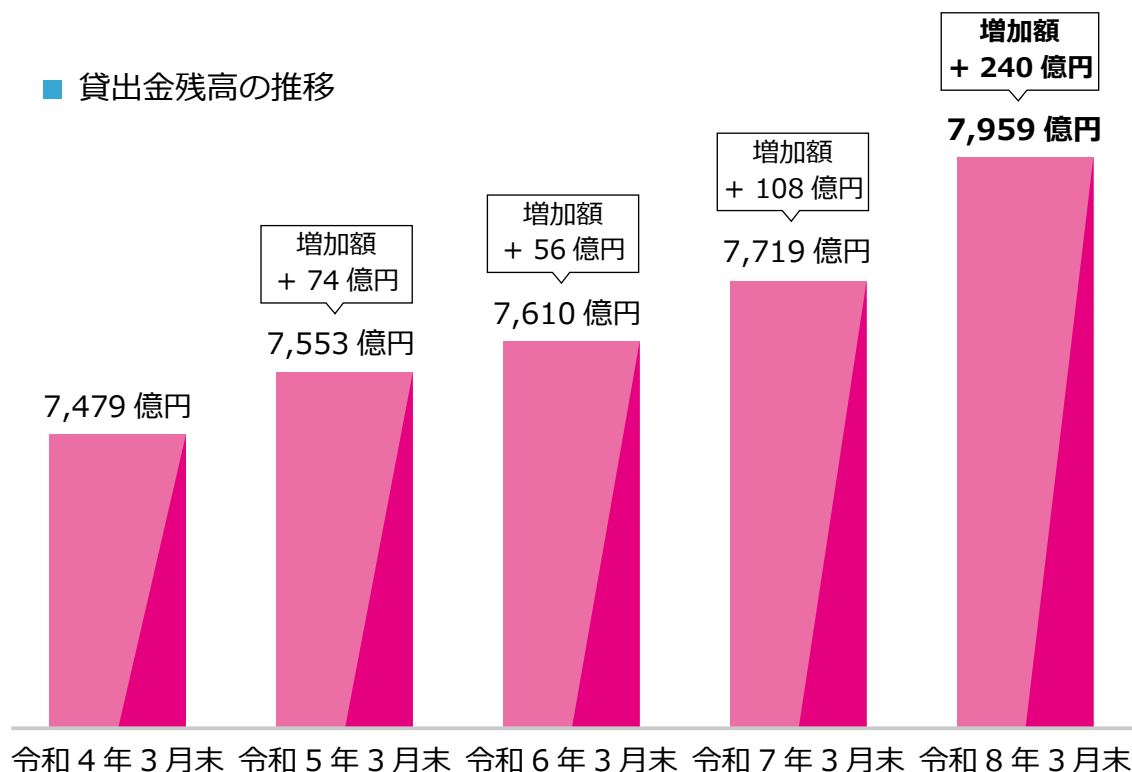
貸出金残高

POINT !

**16 期連続で増加
7,959億円となりました**

ビジネスモデルの1つである「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」の継続推進に加え、地域事業者のライフステージに応じた金融支援を行った結果、貸出金残高は前期末比240億円増加し、16期連続で増加しました。

■ 貸出金残高の推移



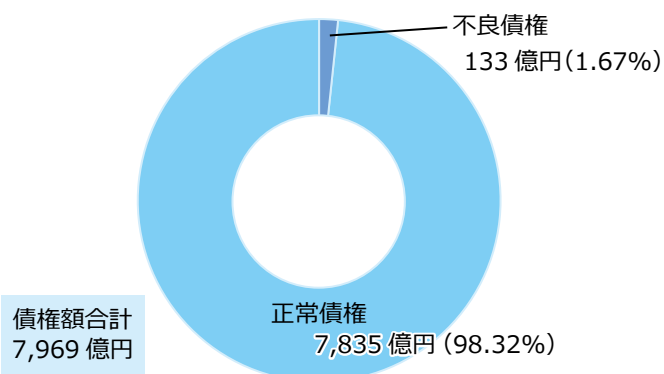
不良債権の状況

POINT !

**不良債権比率は僅か 1.53%
(部分直接償却後) となりました**

お客さまが抱える課題やお悩みの解決を適切にサポートし、事業の発展や経営改善を共に進めることが貸出債権の良質化につながっており、不良債権比率は1.67%（部分直接償却後1.53%）で、低率となっております。

■ 信用金庫法開示債権および金融再生法開示債権の不良債権の額



当金庫では部分直接償却制度を採用しておりません

部分直接償却とは、破産更生債権及びこれらに準ずる債権から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額を直接償却する方法です。

※業績トピックス（P5～8）の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

東京信用金庫の経営理念

信用金庫の業務は、地域の事業者や住民の皆様に会員になっていただき、お互いに助け合い、お互いに発展していくという「共存共栄」「相互扶助」の精神のもとに運営されております。



当金庫は、信用金庫の原点であるこの精神に則り、地域社会・経済そして地域の皆様の発展のため、様々な金融サービスを提供するとともに、地域社会の一員として多面的な活動を行っております。

経営理念

- 国民大衆および中小企業の金融機関としての社会的責任を遂行します
- 地域社会の健全な発展と繁栄に寄与します
- 地域に信頼され親しまれる金融機関になります
- 和と創造の明るい職場づくりに努めます

四つの誓

- 皆様のお役にたちます
- 地域の繁栄に寄与します
- 信頼される金庫になります
- 明るい職場をつくります

シンボルマーク



図案は、東京信用金庫をイニシアルの「T」で表わし、これを、会員、役職員「T」がしっかりと支え、地域の皆様とともに円満に発展していくことを願ってまるく象形したものです。

中期経営計画

第15次中期経営計画「地域とともに～未来へ～」の2年目にあたる令和8年度は、コンプライアンスに徹した業務運営を継続推進するとともに、地域事業者に対する伴走支援に積極的に取り組むことにより、地域とともに発展し、地域社会やお客さまから『最も身近で、最も頼りにされる金融機関』となることを目指します。また、本計画で掲げる8つの基本課題に取り組んでまいります。



地域とともに ～未来へ～

1



預貸金の安定的な増加と
将来に向けた営業基盤の強化

5



ガバナンスの強化と
コンプライアンスの徹底

2



伴走支援の積極的な取り組みと
CSR(企業の社会的責任)の推進

6



リスク管理態勢の強化

3



収益力の強化と自己資本の充実

7



マネー・ローンダリング・
テロ資金供与・拡散金融対策
への取り組み強化

4



職員力とES(職員満足度)
の向上による組織の活性化

8



DXの推進と
ITリテラシーの向上

東京信用金庫のビジネスモデル

当金庫は、「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」という2つのビジネスモデルを掲げ、業務を推進しております。

■ 定期積金を中心とした営業活動

定期積金とは、職員がお客さま宅や会社へ訪問またはお客さまにご来店していただき、毎月一定の掛け金を一定期間掛けこんでいただく預金商品です。



お客さまの資産形成に役立つだけでなく、当金庫が重視する対面取引を通じてお客さまに預金や保険などの金融商品、住宅ローンや会社の運転資金などの融資商品をご案内するなど、情報提供に努めています。

■ 積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応

お客さまとのコミュニケーションにより担当職員が得た融資情報は、すぐに営業店内で支店長や融資担当者と共有されます。さらに、営業店だけでなく本部とも連携して、お客さまのニーズに合わせたご提案を検討します。

当金庫は、お客さまに対して「どの金融機関よりも親切に相談にのること」「どの金融機関よりも早く結論をだすこと」「どの金融機関よりも丁寧に事後対応すること」を心掛けています。



お客さまの立場に立つこと お客さまのことを知ること

当金庫は「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」というビジネスモデルを掲げていますが、私はこのビジネスモデルを実践するにあたって以下の2点を大切にしています。

1. お客さまの立場に立つこと

2. お客さまのことを知ること

私がこのような思いに至った経緯を紹介します。

私が定期積金で訪問しているお客さま(事業会社)は、金融機関との取引は預金取引だけで融資取引は経験がありませんでした。訪問の都度、お客さまのご意向に合う融資商品を提案し続けて、お客さまにとって初めての融資取引をしていただくことになりました。

融資取引は手元資金が増えるというメリットがある一方で、借入利息の発生というデメリットもあるため、事前の説明がとても大切です。私は一度説明をしましたが、一度の説明ではご納得いただけなかったため、日を改めて二度目の説明を行うことになりました。二度目の説明をする日までに、私は一度目の説明を振り返り、初めて融資取引をするお客さまの立場に立った説明となるよう見直しました。



二度目の説明当日、お客さまがご納得するまで説明を続けたところ、お客さまに「金融機関との取引で、こんなに真剣に納得するまで説明してくれたのはあなたが初めてだ」と仰っていただきました。

このお客さまは曖昧なことが嫌いで、自分と真っすぐに向き合ってくれる人に好意的なお人柄でした。この一件以降、何かあれば私に一番に相談していただけるようになりました。私が「お客さまから信頼を得た」と感じた瞬間でした。

この体験から、私は「お客さまの立場に立つこと」「お客さまのことを知ること」の重要性を学びました。日々変わっていく金融環境の中で、お客さまが求めているものを把握し、お客さまから求められる職員にならないといけません。そのために自分自身の人間性をより一層高め、東京信用金庫のビジネスモデルを実践していきたいと思っています。

窓口業務は 「情報の起点」

窓口業務は、預金・年金・相続など多様な相談に対応する機会が多く、その中で得られるお客さまの情報を得意先担当者と円滑に共有することが重要です。

窓口はお客さまと最も身近に接する場であり、何気ない会話の中に、今後の提案につながる重要なヒントが多く含まれているからです。

窓口で得た情報を得意先担当者と共有する際、例えば「定期預金に興味がある」という事実だけでなく、「年金受給が始まり、生活費とは別に使う予定のない資金がある」といった背景も伝え

るようにしています。背景も併せて伝えることで、得意先担当者が無理のない確かな提案を行えるよう意識しています。

そのため、お客さまへの聞き方にも細心の注意を払っています。いきなり踏み込んだ質問をするのではなく、クッション言葉を用いて答えやすい雰囲気づくりを心がけ、お客さまとの信頼関係構築につながっています。

例えば、ATMの振り込みをお手伝いしたことがきっかけで窓口へ顔を見せに来てくださる高齢のお客さまは、長年、他金融機関で年金を受給していましたが、不便に感じることもあることや使う予定のない資金があることを会話の中で教えてくださりました。すぐに得意先担当者と情報共有し、窓口で私も同席してそのお客さまとお話をした結果、年金受給先の変更と使う予定のない資金で定期預金の作成をしていただけました。

窓口で安心してお話をいただいた情報が、得意先担当者への橋渡しとなり、

預金の成約につながりました。

今後も窓口業務を単なる手続きの場として捉えるのではなく、「情報の起点」としての役割を意識し、お客さまと得意先担当者双方にとって価値のある情報共有に努めていきたいと思っています。

そして、お客さま一人ひとりの状況や気持ちに寄り添った提案を行い、常にお客さま目線で業務に臨み、「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指していきたいと思っています。



田無支店リニューアルオープン

田無支店 支店長の小川です。
令和8年7月21日、田無支店が
リニューアルオープンしました。



当日は、開店時間前から多くのお客さまにご来場いただきました。セレモニーの際、総代の皆さま、ならびにご来賓の方をはじめ、半澤会長、増子理事長により店舗入口の紅白のテープがカットされると、ご来場者から大きな拍手が沸き起こりました。

新店舗は、お客さまが快適にお過ごしいただけるよう、温もりを感じる木目調の高い天井と柔らかな外光がたっぷりと降り注ぐ大



きなガラス窓を設けた広いロビーとなっています。ロビー中央には円形のソファを配置し、人と人をつなぐ自然なコミュニケーションづくりを演出しました。また、職員用の休憩室、食堂等は、職員が快適に使用できるつくりとなっています。

多くのお客さまよりお祝いとご期待のお言葉をいただき、役職員一同、「最も身近で、最も頼りされる金融機関」を目指し、一層の努力を重ねる決意でございます。

これからも末永くお引き立てを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



RENEWAL
OPEN!!

土支田支店 開店10周年！

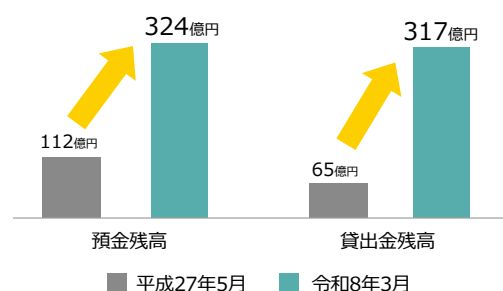
土支田支店 支店長の芦澤です。
土支田支店は、令和7年5月に
開店10周年を迎えました。



平成27年の開設当時、預金残高112億円・貸出金残高65億円だった当支店は、お客さまに支えられ預金残高は324億円・貸出金残高は317億円まで成長することができました。

開店10周年を機会に当金庫のお客さま同士の親睦を深めていただく組織である「東信土支田会」が結成されました。10周年記念祝賀会には、初代支店長である増子理事長も駆けつけ、お客さまと一緒に10周年を喜びました。

また、この節目の令和7年度の店舗業績表彰において、当支店は「最優秀賞」を受賞しました。これもひとえにお客さまに支えていただいた結果だと思えます。これからも「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して、地域とともに歩んでまいります。



地域振興の取組み

当金庫は、豊島区主導のまちづくり推進協議体である「グリーン大通りエリアマネジメント協議会」や「池袋エリアプラットフォーム」に加盟し、池袋のまちづくり・地域振興に参画しています。また、営業店では地元商店街等と連携して地域振興に取り組んでいます。

「IKEBUKURO LIVING LOOP」

みなさまは「まちなかりビングのある日常」がコンセプトの「IKEBUKURO LIVING LOOP」というプロジェクトをご存知でしょうか。これは池袋東口エリアを中心に、リビングのように居心地の良いまちなかを目指すというプロジェクトで、当金庫はパートナー企業となっております。

令和8年3月には、プロジェクト内の活動の一つである「Kids = Artists ～すべてのキッズはアーティスト～」の活動で作成された子供たちやアーティストによる絵画を当金庫本店営業部のショーウィンドウに展示して、まちの賑わいの向上に貢献しました。



としまMONOづくりメッセへの協賛・出展

令和8年2月27日、28日に「第19回としまMONOづくりメッセ」が池袋サンシャインシティ展示ホールで開催されました。同メッセは、豊島区内外の事業者・団体が自社の商品やサービスを展示して来場者に販売・体験していただくイベントです。2日間で1万人以上に来場頂き、会場は大いに賑わいました。

当金庫は、第1回目から本イベントに協賛するとともに、会場内にブース出展をしております。当日は、「中小企業診断士」資格を持つ職員等による経営相談を実施しました。

また、お取引先企業等17社が出展され、自社商品を積極的にPRし販路拡大を図りました。



左：高際豊島区長

右：増子理事長



特殊詐欺未然防止への取り組み

手口が多様化する特殊詐欺の被害からお客さまをお守りするため、営業活動における注意喚起に加え、振り込め詐欺撲滅キャンペーンの実施や警察との連携によるお客さま対応に努めております。ここでは、窓口職員の特殊詐欺未然防止のための活躍ぶりを紹介します。



AIやロボットには
察知できない
人間ならではの
感性を磨く

私が特殊詐欺未然防止のために取り組んでいることは、日頃の接客を通じて得られる「いつもと違う」を感じ取る観察眼を養うことと、お客さまを否定せずに事実を積み上げていく「共同確認」のプロセスです。ここでは、実際に私が窓口業務で経験した事例を紹介します。

ある日、長年当金庫をご利用いただいている高齢のお客さまが来店されました。このお客さまは普段、多額の現金を出金されることはほとんどありません。しかし、その日は「100万円の定期預金を解約し、全て現金で持ち帰りたい」というこれまでにない申し出があり、私は以下の点に違和感を覚えました。

1. 普段は慎重なお客さまが、多額の現金を自宅に置くリスクを考慮せず、現金での持ち出しに固執されていること。
2. 多額の支払いであるにも関わらず振込ではなく現金払いであること。
3. 「今日中に解約したい」と非常に急いでおり、どこか焦燥感が見て取れたこと。

私はいきなり詐欺を疑う言葉をかけるのではなく、「お客さまと一緒に怪しい点がないかを確認する」というスタンスで対話を進めました。

まず、お客さまから申し出があった預金解約の目的を尊重したうえで、お客さまが話す内容を一つ一つ丁寧に確認していきましました。その際も「詐欺ではないか」と決めつけることなく、お客さまの立場を考えて助言を行いました。その結果、お客さまに当日の預金解約を思い止まっていただくことができ、その後も定期預金を解約されることはなく、特殊詐欺を未然に防ぐことができました。

これらの経験から、単に金額で判断するのではなく、そのお客さまにとって「非日常的な動き」かどうかを察知する感性を養うことの重要性を痛感しました。また、お客さまと一緒に一つ一つ確認していくことで、お客さまに味方であるという安心感を与えることができると思います。

当金庫は「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して対面取引を重視しています。これからもAIやロボットには察知できない人間ならではの感性を磨き、地域とともに歩む姿勢を貫くことで地域社会の安心と幸せを守っていきたいと思います。



事務課

地域の子供たちのために

■ 中村橋支店

中村橋支店では、「練馬産業見本市」の特別企画である小中学生向けの「ねりまのおしごと体験会」に「銀行員」ブースを出展しました。

当日は、親子連れを中心に多くの来場がありました。当金庫のブースでは「お札勘定体験」を実施し、先に職員がコツを教えながらお手本を見せた後、実際に体験していただきました。



た。職員がお札を扇形に広げるお手本を披露した際は特に盛り上がり、その後も和やかな雰囲気の中、取組んでいただきました。参加者からは、「職員の方がとても優しく楽しい時間を過ごせました」といった感想が寄せられました。

職員にとっても、当金庫をより身近に感じていただく貴重な機会となっただけでなく、人に何かを教えること・伝えることの難しさを実感しながらも、笑顔で対応する中で大きな学びを得ることができました。

これからも地域交流の機会を大切に、地域の皆さまにとって「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」であることを目指していきたいと思っています。

地域行事への参加

高田馬場支店では毎年8月に店舗近隣にある諏訪神社の祭礼に参加しています。令和7年は男性職員14名・女性職員7名で参加しました。当金庫オリジナルの青色のハッピを全員が着用して、一致団結してお神輿を担ぎました。



▶ 職員の声

初めて町会のお神輿に参加しました！

令和6年度入庫で、令和7年から得意先担当を務めており、商店街や住宅街を回っています。お神輿を担ぐのは小学生以来の体験でした。当日は、当金庫オリジナルのハッピを着用しているため看板を背負っているという自覚があったことと、お客さまからご声援をいただいたこともあり、張り切ってお神輿を担ぎました。

翌日は筋肉痛になりましたが、地域の皆さまと親睦を深められたことで地域社会の一員であることを実感しました。



得意先課

東京信用金庫の本業支援

当金庫のお取引先同士のニーズマッチング

令和8年2月本格稼働

受注したい

新規の取引先開拓
販路拡大
新分野進出 など

事業拡大 したい

新分野進出
事業譲受 など

不動産 有効活用したい

テナント募集
売却 など

発注したい

新規の取引先開拓
仕入・外注先の確保
事業規模拡大 など



ご利用無料！

ご紹介料、成約手数料など
一切かかりません

当金庫のお取引先事業者の皆さまに、ビジネスの新たな機会を創出したいとの思いから、全店舗間で、お取引先事業者のニーズマッチングを始めました。ご紹介料、成約手数料等は一切かかりません。詳しくは営業店担当者へご相談ください。

※本サービスは、お取引先の事業者様同士のニーズの取次ぎであり、当該取引から生じる損害・損失、紛争等については一切の責任を負いかねます。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。



当金庫の担当者のご案内

創業相談・経営相談

事業運営、経営に関するあらゆる外部機関・専門家と連携し、疑問・ご相談にお応えします。お気軽にご利用ください。

電話番号 0120-505-455

受付時間 9:00~17:00
(土曜・日曜・祝日を除く)



東京信金 創業相談

検索

外部連携による支援

事業運営上のさまざまなご要望に関して、外部機関・専門家とともにサポートさせていただきます。



連携している外部支援機関の例

(株)エフアンドエム 事業承継・引継ぎ支援センター 商工会議所 信金キャピタル(株) 信用保証協会
地域金融機関による事業承継ネットワーク 中小企業活性化協議会 中小企業基盤整備機構
東京税理士会 東京都行政書士会 東京都中小企業振興公社 東京都中小企業診断士協会
よろず支援拠点 TKC城北東京会 その他、民間企業・団体 など

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、令和7年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は1,275件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は29.62%、保証契約を解除した件数は75件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り）は1件です。

喜楽会



▲増子理事長

当金庫で年金をお受取りのお客さまが会員となる喜楽会では、令和7年10月にコロナ禍で休止していたお笑い寄席を6年ぶりに2日間にわたって開催しました。お客さまの期待も大きく、会場となった当金庫本店のホールは開場後すぐに満員御礼となりました。また、喜楽会の会員さま同士で久しぶりの再会を喜び、談笑される光景があちらこちらで見受けられました。

開演前には増子理事長が登壇し、日頃のご愛顧とお引き立てに感謝を申し上げたところ、会員さまより温かな拍手を賜りました。



寄席では、三遊亭遊吉師匠・古今亭志ん彌師匠・ねづっちさんなどの大物芸人が登場、落語・漫才・マジックショーなどが次々と披露され、2日間で約800名の会員さまがご来場した会場は大きな笑いに包まれました。

70歳代の女性のお客さまからは、「年金の受取りはずっと東信さん、喜楽会のイベントはとっても楽しいし、お誕生日のプレゼントも楽しみにしているわ」と感想が寄せられました。

ヨーガ教室

当金庫の店舗にて、約300名の会員さまが専門の講師に指導を受けながら、健康の維持・増進を目的に活動されています。会員さまからは、「**健康のための運動だけでなく、お友達との交流が楽しみ**」とご好評をいただいております。



＜ヨーガ教室実施店舗＞

本店営業部 中野坂上支店 高田馬場支店 板橋支店
大山支店 志村支店 成増支店 浅草支店 中村橋支店
志木支店 田無支店※ 蕨支店 東長崎支店 武蔵関支店
戸田支店 浦和白幡支店

※田無支店は休講とさせていただきます。

新規会員を募集しておりますので、くわしくは担当者または窓口にお問い合わせください。

青経クラブ

当金庫お取引先経営者の会で、年間を通じて例会を開催しているほか、産業視察や講演会などを活発に行っております。約 80 名の会員の方が、業界動向や経営情報の交換を通じて、交流と連携を深めております。

令和 8 年 1 月には、池袋のホテルメトロポリタンで新春講演会を開催しました。開会にあたって半澤会長より、日頃のご愛顧とお引き立てに感謝を申し上げたところ、会員さまより温かな拍手を賜りました。



▲半澤会長



出席された経営者さまの声

感想

青経クラブでは、エコノミストによる景気展望のほか、働き方改革やダイバーシティマネジメントなど時勢にあった経営問題を採り上げていただいて、**経営の参考になっています**。また、忘年懇親会ではモノマネ芸人によるショーで役職員のみなさんや会員同士でいっしょに大笑いするなど、メリハリをつけたクラブ運営をしてくれているので**とても楽しめています**。

東信会

各営業店のお客さまにより組織・運営される**東信会**では、お客さま同士の交流を図り、親睦を深める場として様々なイベントを企画しております。



東長崎支店での東信東長崎会では、令和 7 年 6 月に総会・懇親会を開催しました。当日は多くの会員さまにご出席いただき、総会では臼井常務理事より当金庫の業績について説明をさせていただきました。

また、大相撲元大関・琴奨菊関、現秀ノ山親方をゲストに迎え角界のお話をして頂いたところ、お客さまは大変興味深く聞き入っていらっしゃいました。

懇親会では、会員さま同士が親しく歓談されたほか、当金庫役職員に対しても温かいご声援をいただき、より一層親睦を深めることができました。

年金を
東京信用金庫
で受取ると
お得なの？



東京信用金庫で公的年金をお受取りの お客さまには**5つの特典**がごございます



東京信金で
公的年金のお受取り
をされている方限定！

【年金】金利上乗せ定期預金
たのしみ
Tanoshimi

新規
申込みの方も
OK！

取扱期間
4/1 ▶ 9/30

100万円まで
店頭表示金利に
プラス
+年 0.20%

900万円まで
店頭表示金利に
プラス
+年 0.05%

特典1 定期預金（スーパー定期預金1年もの）に金利を上乗せいたします

特典2 お誕生日にステキなプレゼントがあります



特典3 喜楽会主催の「お笑い寄席」にご参加できます

特典4 “浅草演芸ホール”割引入場券進呈



特典5 集めてもらえる！「東信スタンプラリー」



高齢者向け
の預金商品は
ないの？



退職金専用
定期預金 **喜楽**

ご利用いただける方
退職金受給権 1年以上の満50歳以上の個人の方

退職金をお預けいただく
お客様専用
特別プラン

預入期間 1年

預入期間 3か月 6か月

適用金利
年 0.525% 年 0.625% 満期金利 年 0.775%

取扱期間 令和8年 3/2 ▶ 令和8年 9/30

退職金をお預けいただく
お客さま専用特別プランです

金利
上乗せ

運転経歴証明書
所有者専用

預入期間
1年

定期預金

スーパー定期預金（I型・II型）店頭表示金利に
プラス
+年 0.05%

運転免許証を
自主返納
された方だけの
お得な定期預金

取扱期間 令和8年 4/1 ▶ 令和9年 3/31

運転免許証を自主返納した
お客さま限定の商品です

わたしの
大切な財産
大好きな**家族に**
残したい！



しんきん相続信託
こころのボタン

簡単手続きで、迅速にお受取り + 定期的なお受取りも可能 + 元本保証で安心、預金保障の対象

ご自分の将来の生活資金としての定期的な受取りや、ご家族にのこす金額および受取方法をあらかじめ指定できます。お客さまに万が一のことがあったとき、ご家族が安心して生活できるよう、こころを込めて今のうちからご自分の資金の承継について準備をしてみませんか。

しんきん暦年信託
こころのリボン

簡単手続き + 誰にいくら贈るか指定可能 + 元本保証で安心、預金保障の対象

お客さまが贈与を希望する場合、その手続きをサポートする商品です。
こころを込めて、贈与を受ける方にお客さまの気持ちを伝えてみませんか。

- ・信託商品は信金中央金庫の商品であり、信用金庫は信金中央金庫の信託契約代理店として取扱いを行います。
- ・ご契約に際してはお客様と信金中央金庫が契約当事者となります。
- ・信託商品につきましては信用金庫は信託契約代理店として媒介を行います。

■ 代理人サービス

将来、
わたしや家族の
認知・判断能力が
低下したら
どうしよう？



代理人サービス



あらかじめ届けたい
た代理人の方が預金手続き
を行うことができます。



※ただし、預金者ご本人さまの、
認知・判断能力が低下するまで
のお取り扱いとなります。

■ 将来予約型の代理人サービス

将来予約型の 代理人サービス



預金者ご本人さまが認知症になっ
てしまい、認知・判断能力が低下
された場合、あらかじめ届けたい
代理人の方が、預金手続
きを行うことができます。



「代理人サービス」と「将来予約型の代理人サービス」を組み合わせることで
預金者ご本人さまがお元気なうちから、代理人による取引が可能となります。
万が一、認知・判断能力が低下した場合でも引き続き代理人による取引が可能
となります。



相続って
何をすれば
いいんだろう？
生前にできる
ことはないの？



皆様のお役に立つ
東京信用金庫 ご利用の皆様へ

**専門家による
相続手続・戸籍収集
サポートのご案内**

- ① 遺産額の調査・必要資料の収集サービス
- ② 預貯金・株式の相続（払い戻し・名義変更）
手続き代行サービス
- ③ 相続税申告 / 不動産の相続登記の代行
- ④ 相続に関する相談の無料受付

NCPグループ 行政書士法人NCP
司法書士法人NCP
税理士法人NCP
NCP社会保険労務士事務所

0120-905-245 受付時間 朝10:00～夜7:00（年末年始を除く年中無休） 株式会社NCP相続センター

■ 相続手続き代行サービス

預貯金の解約・不動産の名義変更・相続税の申告など相続手続きには専門的な知識が必要となる場合があります。当金庫では、司法書士・行政書士・税理士などの有資格者100名以上が在籍する「NCPグループ」と提携しております。相続手続きのご負担を専門家に任せてみませんか。

相続手続きのご負担を
専門家に任せてみませんか。



相続で
受け取った
大切なお金
安心して
預けたい



お近くの東京信用金庫に相談ください。

**金利上昇で
定期預金**

相続専用定期預金
相続専用大口定期預金

大切な方の思い
大切にお預かりします

3/2 ▶ 9/30

借入期間 6カ月 借入期間 1年

年0.625% **年0.775%**

借入期間 6カ月 借入期間 1年

100万円以上
相続金額内

■ 相続専用定期預金 ■ 相続専用大口定期預金

相続により取得した当金庫の預金や他行庫預金、死亡保険金、または不動産や有価証券等の換金代金をお預けいただく商品です。

※掲載している商品パンフレットは販売当時のものであり、現在の商品概要と異なる場合がございます。
現在の取扱商品や商品詳細については、東京信用金庫ホームページをご覧ください。

新入職員

令和8年度新入職員 44名が仲間入り



令和8年度は新入職員44名（男性21名・女性23名）が入庫しました。
入庫前には内定式・内定者懇親会・入庫前説明会等を行い、同期同士のコミュニケーションや先輩職員との交流の機会を設け、安心して入庫できる体制を整えています。

入庫後の研修は、「本部」と「営業店」での研修に分かれます

本部での研修は、挨拶・身だしなみ・電話対応・名刺交換などの一般的なビジネスマナーをはじめ、金融機関の三大業務である「預金・融資・為替」の基礎知識や、実技としての札勘定（お札を数えること）などを学びます。

研修は講義形式のほか、実践的な対応方法を学ぶロールプレイングや、共同で課題に取り組むグループワークを実施するなど、主体的に学びを進めるとともに新入職員同士の絆を深められるようにしています。



営業店への配属先が決まる「配属式」は、新入職員にとって緊張の瞬間です。新入職員が安心できるよう、配属先の管理職が新入職員を迎えに来ます。式終了時には本部職員から笑顔と温かい拍手で見送られ、期待を胸に営業店へと出発します。

営業店に配属されると、新入職員1名に対して先輩職員1名が担当するマンツーマン指導が行われます。先輩職員は入庫2～5年目くらいの職員で、新入職員が相談しやすく、身近な目標となるようにしています。

■ 新入職員の活躍を讀える制度

例年、入庫後半年を経過する時期に「**新入職員実務競技会**」を実施しています。

これは研修で学んだ知識や札勘定などの習熟度を確認する競技会で、優績者には理事長より表彰状・褒賞金が授与されます。



■ 営業店と個人の活躍を讃える制度

年度ごとに店舗業績表彰を行っております。

また、個人業績表彰を半期ごとに実施しており、成績上位の得意先課職員に対して表彰を行っております。

表彰基準は、若手職員を主とした「主任・一般職」、中堅・ベテラン職員を主とした「課長代理・専任職」等に分けており、キャリアに応じて個人の活躍を讃えています。



増子理事長(前列中央左)と店舗業績表彰優績店支店長

職員の声

令和7年度下期

「主任・一般職」の部で表彰

入庫後、事務課・融資課を経験して、得意先担当となりました。当初は、わからないことも多く大変でしたが、上司や先輩方に同行訪問などしてもらいながら慣れていきました。

今では、自分で融資や預金の提案をしています。お客さま目線を心掛けており、お客さまに喜んでいただいた時にやりがいを感じています。今回の受賞を励みにこれからも頑張りたいと思います。



職員の声

令和7年度下期

「課長代理・専任職」の部で表彰

営業店で得意先課 課長代理を務めており、自身のお客さまを担当しながら部下の営業活動にも携わっています。お客さま宅へ同行し、提案方法や課題解決の進め方を指導するほか、担当地区全体の状況を把握しながらチームで目標達成を目指しています。今回の受賞を励みに、支店全体を盛り上げ、その活気を金庫全体へ広げたいと思います。



働きやすい職場づくり

17年間連続認定！

ワーク・ライフ・バランス推進企業

認定

ワーク・ライフ・バランス

推進認定企業

第16期 豊島区認定

当金庫の本店所在地である豊島区ではワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組みを実施している企業を「ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定しております。

当金庫は「子育て・介護しやすい環境づくり」「ハラスメント対策」等の実施状況により、令和10年3月まで認定が更新され、平成23年から17年間連続して認定を受けることとなりました。

当金庫では、職員間の親睦を深めコミュニケーションの活性化を図るために、年に1回、部店単位の親睦会の会費を補助しています。ここでは、浅草支店の親睦会を紹介します。

職員同士のつながりを深める

職員の声

浅草支店では、親睦会を行うにあたってどこに行きたいかを支店職員にアンケートをとりました。その結果、浅草名物の屋形船に乗ってみたいという職員が多かったため、「よい機会だから金曜日の業務終了後にみんなで行ってみよう。」ということになりました。参加・不参加は自由ですが、結果としてパートさんやお掃除をしていただく用務員さんも含めて職員全員が参加となりました。

乗船前に記念撮影をして、乗船後は浅草の夜景を楽しみながら、お酒やコース料理を堪能しました。

職員同士の結束が強くなったことにより、令和7年度の店舗業績表彰において、「優秀賞」を受賞しました！



クラブ活動

部員の声

野球部

楽しみながらも真剣に

野球部は東京都信用金庫野球大会の2部リーグに所属しており、5月に開催される大会の優勝（決勝戦はベルーナドーム）を目指し2月～5月の土曜日を中心に活動しています。

メンバーは初心者から甲子園経験者まで幅広く「**楽しみながらも真剣に**」をモットーにしています。野球以外でも決起集会や忘年会など各種イベントも行い、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しめます。令和7年度は4名の新入職員が入部し、主力として活躍しました。

また、女性マネージャーも在籍しており、練習のサポート・試合ではスコアリングを担当するなど、チームに欠かせないメンバーとして大活躍しています。

マネージャーコメント

入庫後の研修時にクラブ活動の紹介があり、高校でマネージャーの経験があったため入部しました。部内は活気があり、和やかな雰囲気の中で楽しく活動しています。クラブ活動を通して、配属先以外の支店の先輩後輩職員と知り合い、**交流の輪が広がりました。**

また、**仕事の相談ができることも魅力の一つです。**

現在はマネージャーとして、日々の練習のサポートや試合でのスコアラーを担当しています。大会の決勝まで勝ち進むとプロ野球でも使用されるベルーナドームで試合ができるため、その舞台を目標にチーム一体となって日々練習に励んでいます。



テニス部

テニス部は、初心者からベテランまでテニスに興味のある人なら誰でも参加できる**とても雰囲気の良いアットホームなクラブです。**

活動状況は例年10月に開催される信金健保主催のテニス大会出場を目指して、春と秋の気候が良い時期に月1～2回練習しています。

過去には女性ペアが4連覇するなど輝かしい実績もあります。現在は15名程度の男女部員が在籍しており、練習や決起集会などとても密度濃く楽しんでいます。



サッカー部

チームワークを磨き、 都内信金の頂点へ

サッカー部は若手職員が集まり結成されたクラブです。毎年、都内信金が参加するサッカー大会（信金健保主催）に参加しており、令和7年度は4位でした。同大会で過去に2度の優勝、得点王を輩出した強豪クラブです。優勝を目指し、月に1～2回ほど土曜日に練習しています。練習や試合後の打ち上げも全力で楽しんでいます。

部員は34名で20代が16名、30代が11名の若手主体のチームです。令和7年度は3名の新入職員が入部し、すぐにチームに馴染んで主力として大活躍しました。

新入職員コメント

東京信用金庫への入庫と、サッカー部への入部の決め手は、高校時代のサッカー部の先輩が東京信用金庫のサッカー部に在籍していたことでした。

サッカー部に入って良かったことは、**配属先以外の支店の、幅広い年代の職員と知り合えたこと**です。部活動を楽しみながら、仕事や勉強について話することができ、色々な事に前向きに取り組むきっかけになっています。

試合では、職員同士や家族連れで応援に来てくれる職員がいて、気合が入ります。私たちの写真から、サッカー部の明るい雰囲気が伝わると嬉しいです。



卓球部

若手からベテランまで幅広い職員が活躍している卓球部は、**少人数ですが和気あいあいと練習しています。**

コミュニケーションを密にして大会での上位進出を目指しています。



次世代育成支援対策推進法・女性活躍推進法に基づく事業主行動計画

女性が管理職として活躍でき、仕事と生活の調和が図りやすい 雇用環境の整備に努めるとともに、次代の社会を担う子どもが健やかに育つ環境の整備を図るため、次のような行動計画を策定し、目標達成に向けて取組んでおります。

1. 計画期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日

2. 目標および取組内容

目標1 女性職員の職域の拡大、および管理職(店課長以上)に占める女性割合の向上

数値目標

女性管理職比率を18% 以上にする

取組内容

- ・ジョブローテーションの活性化
- ・総合職へのコース転換推奨
- ・東信フリーゼミへの参加奨励

目標2 残業時間の短縮

数値目標

全職員(管理監督者含む、嘱託含む)の1ヵ月
当たりの平均残業時間を16時間以下とする

取組内容

- ・業務の効率化、業務の見直し
- ・適正な労働時間管理
- ・定時退庫日の励行
- ・早帰りの推奨(毎年 8 月)

目標3 男性の育児休業または育児目的休暇の取得促進

数値目標

男性の育児休業または育児目的休暇の
取得率を 80%以上とする

取組内容

- ・育児休業、育児目的休暇について、対象者および上司に個別に周知する
- ・定期的な面談により、育児に関する状況や希望の聞き取りを行う
- ・子育てをしながら働く人のためのQ&Aの改定

目標4 育児休業者のスムーズな職場復帰のフォローアップ

取組内容

- ・育児休業の状況、復職についての定期的な意向確認
- ・研修DVDの配付
- ・育児休業者への昇格試験、通信講座、検定試験の案内

3. 女性活躍に関する状況（令和8年3月末現在） 当金庫ホームページにて公表しております

キャリア採用

当金庫では、金融機関経験者などキャリア職員を積極的に採用しています。

<40代男性職員の声>

職員の声

前職も金融業界でしたが、当金庫のビジネスモデルに共感してキャリア採用に応募しました。入庫する前は新しい環境に馴染めるか不安はありましたが、温かく迎え入れていただき、すぐに溶け込むことができました。また、前職との事務の違いに戸惑うこともありましたが、これまでの経験に応じた研修を実施していただき、仕事をしながら慣れていきました。

金庫の業績は好調で、安心して勤めることができ、家族も喜んでいます。

キャリア採用の職員も増加しており、個人の頑張り次第で管理職に登用されるチャンスがありますので、気になる方は是非チャレンジしてください。

東京信用金庫のSDGsへの取り組み

当金庫は、「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して、地域社会の一員として、地域への貢献活動に積極的に取り組んでおります。今後も当金庫の事業活動を通じて、地域社会およびSDGs に貢献できるよう、一層尽力してまいります。



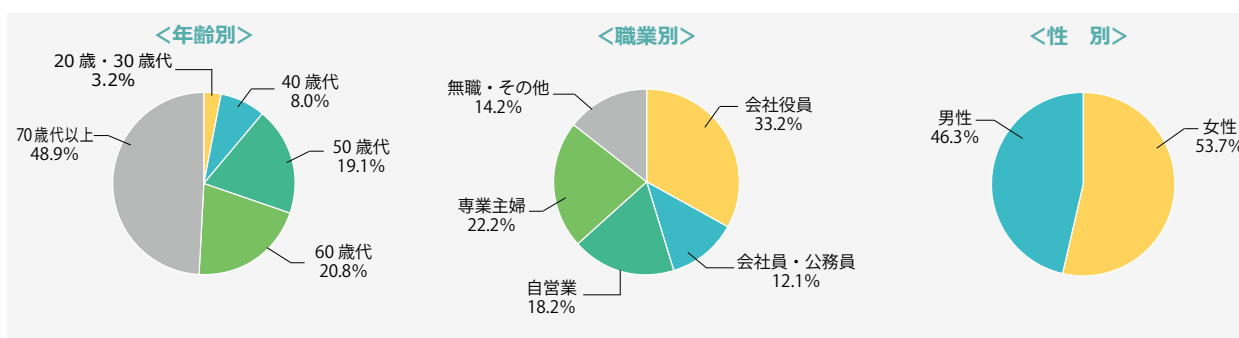
お客さま満足度アンケート調査結果

お客さまのご意見、ご要望を金庫の業務運営に反映していくため、「お客さま満足度アンケート調査」を実施しており、今回も大勢のお客さまのご協力により、数多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。

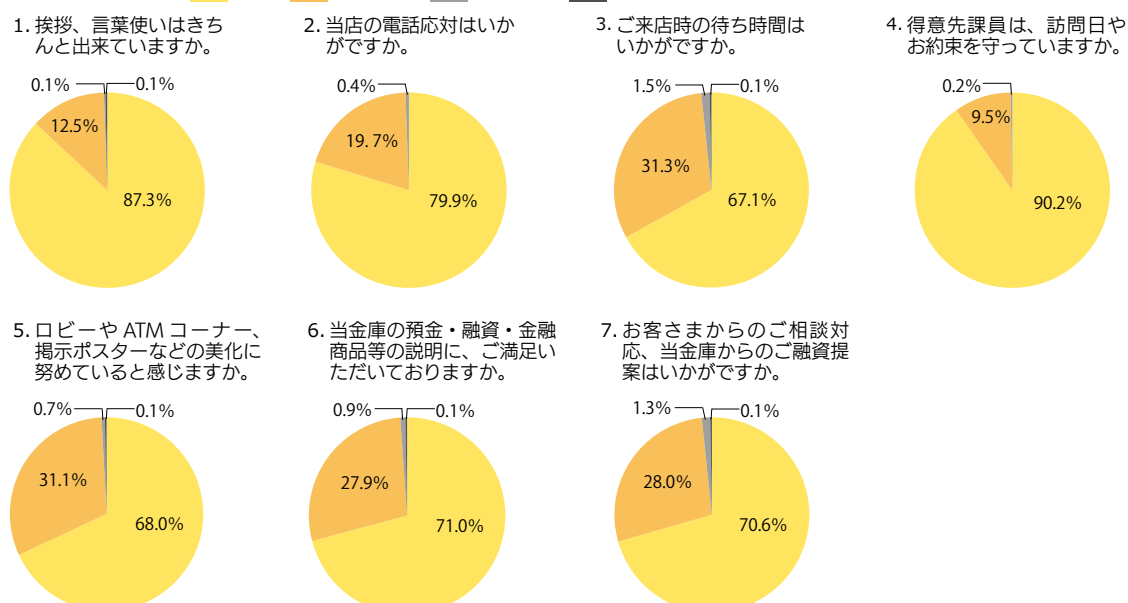
今回の調査結果を分析・検討のうえ、接客マナーの向上、良質なサービスの提供などお客さま満足度・利便性の向上に努め、地域の皆さまが「ご来店しやすい店舗づくり」「ご相談しやすい環境づくり」に取り組んでまいります。

<アンケート調査結果>

- アンケート調査の期間 令和8年2月20日（金）～令和8年3月19日（木）
- アンケート配付先数 1,500 先
- アンケート回答先数 1,415 先（回答率 94.3%）
- ご回答者の属性



5. アンケート結果



総代会

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を尊重し、経営に反映させる協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上極めて困難です。信用金庫法では、総会に代えて総代会を設けることが認められております（信用金庫法第49条第1項）。そこで、当金庫でも、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、剰余金処分案の承認、定款の変更、理事・監事の選任等重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に加えて、日常の事業活動を通じて、総代や会員・お客さまとのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代候補者選考基準

次の要件を備えている方

(1) 資格要件

当金庫の会員であること

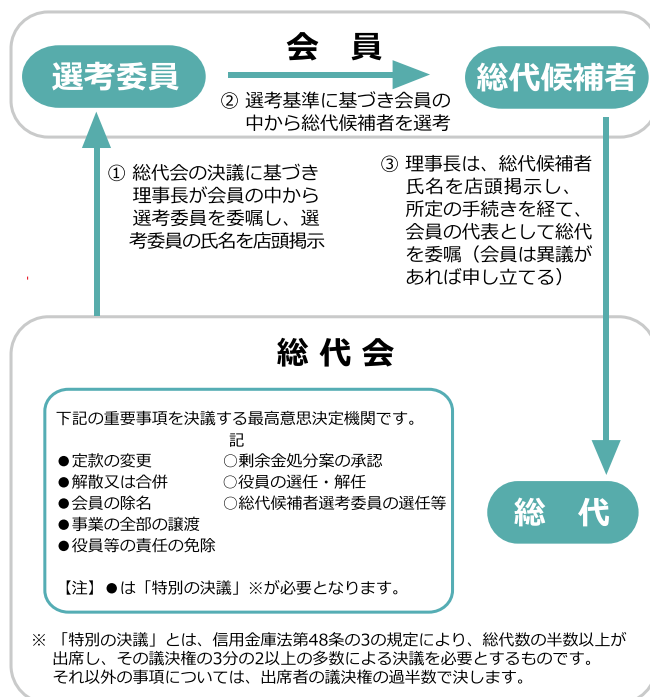
(2) 適格要件

- ① 会員の代表として、会員の意見を反映することのできる方
- ② 人格・識見に秀れ、公平公正な判断ができる方
- ③ 地域における信望が厚く、人縁関係が深い方
- ④ 当金庫の理念・使命をよく理解し、その発展に貢献していただける方

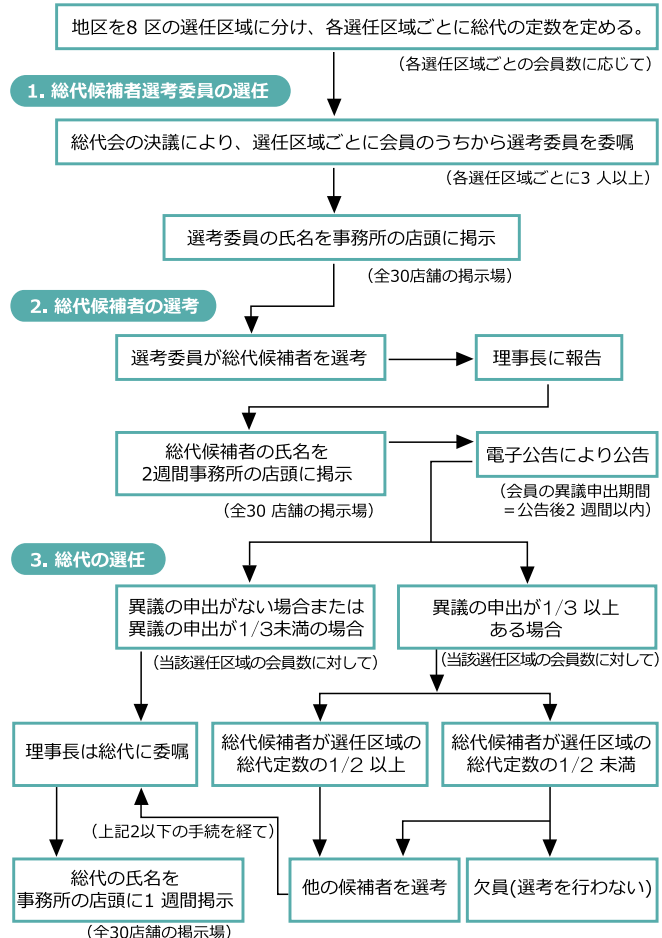


総代会の仕組み

《総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映させるための開かれた制度です》



総代が選任されるまでの手続



総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数（定款に定めております）

- ①総代の任期は3年で、総代の定数は120名以上150名以内です。
 ②総代の選任区域は、当金庫の地区を下記のとおり8区に分けております。
 ③各選任区域ごとの総代定数は、選任区域の会員数に応じて定めております。

《総代選任区域》

(令和8年3月31日現在)

区	市・区・町	会員数	区	市・区・町	会員数
1 区	豊島区	4,535 名	7 区	西東京市、東久留米市、清瀬市、小平市、東村山市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、東大和市、国分寺市、調布市、狛江市、新座市、富士見市、所沢市、ふじみ野市、川越市、狭山市、入間郡三芳町	3,420 名
2 区	新宿区	4,871 名			
3 区	板橋区	6,924 名			
4 区	練馬区	6,214 名			
5 区	中野区、渋谷区、目黒区、杉並区、世田谷区、大田区、品川区	3,914 名	8 区	戸田市、朝霞市、和光市、志木市、川口市、蕨市、さいたま市、越谷市	4,918 名
6 区	北区、文京区、荒川区、台東区、足立区、墨田区、千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区、葛飾区	3,200 名			
会 員 数 合 計					37,996 名

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選任方法については、信用金庫法、定款、ならびに総代候補者選考基準に基づき、左記の「総代が選任されるまでの手続」を経て選任しております。

総代の氏名等

令和8年6月30日現在(敬称略 五十音順)

選任区域	現定数	現在数	氏名	選任区域	現定数	現在数	氏名
1区	18名	17名	足立菊保⑥ 市川弥恵子⑤ 岩崎恵弘⑤ 大石 正③ 大島宏子⑥ 大部雅英① 後藤次仁⑪ 小宮山恒敏② 佐々木 由③ 高村光一⑩ 中野正人③ 服部洋司⑩ 福田浩志④ 南山幸弘④ 村中秀朗⑩ 山脇正隆⑦ 吉澤孝之⑤	2区	19名	18名	青木竹宏⑧ 安藤邦廣⑨ 池田生治③ 大橋直人③ 荻野惣市① 梶谷二郎⑬ 菊地正和② 桑原 覚① 小林義明⑦ 篠田明男③ 西澤照子⑥ 糠信泰行② 羽場 孝⑩ 藤田 恵④ 町田至佑③ 松谷孝征⑦ 丸山博史③ 森下信太郎⑦
3区	27名	26名	池田 昇⑥ 石井幸雄⑥ 磯田聖規④ 小野聰司① 神崎美津子⑥ 北原聡彦② 白石蓮三⑧ 鈴木隆夫④ 砂永篤志⑨ 長江洋介⑤ 成毛義光⑩ 野口 弘⑩ 蓮沼藤夫② 長谷川孝一⑥ 原田曠暉⑪ 樋口 茂⑥ 平岩研二① 平野信之② 福田隆男⑧ 船橋昌子② 眞壁史朗⑧ 松野榮仁⑥ 松原新一② 三橋 隆① 宮嶋正邦② 宮本照美⑥	4区	25名	24名	五十嵐力男⑥ 池田正蔵① 泉田忠俊② 今田 哲⑩ 薄井 正④ 江川富子④ 榎本幸衛⑤ 大庭陽一④ 大山 博⑦ 小澤英雄② 神田孝一⑤ 小泉雅一⑥ 関口武司④ 高梨栄作⑧ 竹重敏昌② 田坂裕章④ 田中一成⑥ 中川正喜⑥ 野田芳雄⑬ 牧野雅之⑧ 松井貞夫⑧ 松江 泰② 松戸葉子④ 三津橋洋行②
5区	15名	14名	網蔵卓爾④ 井上 仁⑬ 今宮達三④ 大野壽一⑦ 大橋伸光③ 各務 肇⑤ 鍵市佳克② 木村雅俊① 穴戸保之④ 角田龍郎② 並木良成④ 増田敏政③ 矢島廣保⑫ 吉原二郎②	6区	13名	13名	相川知恵子⑦ 浅野陽一① 大槻京子③ 奥井基也⑤ 片桐富士子⑦ 鯉沼誠一⑥ 島田幸勇① 田村康博⑩ 椿 貴喜⑭ 早川 巖⑥ 林 英彦⑤ 藤田 進① 松倉久幸⑪
7区	14名	14名	荒引亥三男⑤ 井坂直秀① 市川建也⑫ 大草克之② 大竹久三雄① 尾保健一⑧ 木下勝男⑫ 小菅敏朗⑦ 塩月哲朗① 菅原廣吉⑦ 高橋 大⑤ 長友美恵子⑦ 野田昌宏② 平山隆則②	8区	19名	19名	秋本勇次① 磯島栄一② 磯田勝毅⑦ 内村秀和② 浦田秀明⑥ 大貫正男⑨ 風間 健② 金子晃巳① 川井二三男⑩ 小泉正之⑩ 高 正純④ 佐伯鋼兵③ 嶋澤 徹② 高柳龍男⑦ 田中恵一⑤ 宮崎俊也① 本橋健一⑬ 湯浅博美① 六本木義秀④
合計				合計	150名	145名	

※1 お名前の掲載につきましては、個人情報保護の観点から、ご承諾をいただいております。

※2 氏名の後の数字は総代への就任回数です。

《総代の属性別構成比》

職業別	法人・法人代表者 89.0%、個人事業主 11.0%
年代別	70代以上 66.9%、60代 16.5%、50代 15.9%、40代 0.7%
業種別	不動産業 26.2%、卸・小売業 19.3%、建設業 11.0%、製造業 8.3%、その他 35.2%

第71期通常総代会の決議事項等

令和8年6月26日に開催された第71期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案どおり承認可決されました。

① 報告事項

令和8年3月31日現在「貸借対照表」、
 令和7年4月1日から
 第71期〔 令和8年3月31日まで 〕「損益計算書」
 および「業務報告」の内容報告の件

② 決議事項

第1号議案 第71期「剰余金処分案」承認の件
 第2号議案 会員の法定脱退(除名)に関する件

1年の あゆみ

令和7年

4月

- 新入職員入庫式・配属式（46名）
- 新中期経営計画
「地域とともに～未来へ～」スタート

5月

- 第74回東京都信用金庫
野球大会参加

6月

- 「第70期通常総代会」を開催
- 会長に半澤進、理事長に増子弘毅 就任
- 永年勤続表彰の実施（4名）

7月

- 全国信栄懇話会
「信用金庫保険窓販表彰制度特別賞」
受賞

8月

- インターンシップ開催
- 特産品付定期積金の発売

9月

10月

- 新入職員実務競技会を開催
- 第32回東京信用金庫
喜楽会お笑い寄席 開催

11月

- 臨時総代会 開催
- 「コンプライアンス統括部」
「業務効率化推進室」を新設
- 第29回いたばし産業見本市にブース出展

12月

- 青経クラブ「忘年懇親会」
開催

令和8年
1月

- 青経クラブ「新春講演会」開催

2月

- 相続手続き代行業者「(株)NCP相続センター」
との業務提携・サービス取扱い開始
- 第19回としまMONOづくりメッセ
にブース出展
- 東京都信用金庫健康保険組合
主催サッカー大会第4位

3月

- (株)日本格付研究所（JCR）から
長期発行体格付として
「A-（シングルAマイナス）ポジティブ」
を取得
- 東信協主催「2026年優良企業表彰式」
にてお取引先4社受賞



全国信栄懇話会

令和7年7月



東信協主催「2026年優良企業表彰式」

令和8年3月

東京信用金庫は次の三金庫が昭和31年1月1日合併し創立しました。

- (1) 東京山手信用金庫（旧落合信用組合、旧豊島信用組合、旧京西信用組合が昭和25年11月1日合併）
- (2) 京北信用金庫（旧豊島長崎信用組合 昭和5年3月22日設立）
- (3) 板橋信用金庫（旧板橋信用組合 大正11年4月17日設立）

昭和

31年6月	志村坂下出張所開設	25年2月	でんさいネットの取扱い開始
36年6月	預金量100億円達成	25年5月	がん先進医療で豊島区と協定締結
37年11月	中村橋支店開設	25年10月	新座支店開設
40年6月	日本銀行と取引開始	26年6月	豊島区と「帰宅困難者連携協力に関する協定」を締結
43年9月	下井草支店開設	26年7月	創業相談窓口・経営相談窓口を新設
45年11月	志木支店開設	26年12月	預金量8,000億円達成
46年9月	預金量1,000億円達成	27年3月	練馬区と「創業支援に関する協定」を締結
47年3月	田無支店開設	27年5月	土支店支店開設
48年5月	蕨支店開設	28年2月	豊島区と「豊島区まち・ひと・しごと創生総合戦略にかかる業務連携・協力に関する包括協定」を締結
48年10月	日本橋支店開設	29年5月	事業支援室新設
49年9月	新本店開店・事務センター開設	29年7月	預金量9,000億円達成
50年5月	自営オンライン開始	29年11月	WEBフリーローンの取扱い開始
50年7月	東長崎支店開設	30年10月	モアタイムシステム稼働
51年12月	預金量2,000億円達成	30年12月	後見制度支援預金の取扱い開始
57年6月	理事長に吉橋鐸美就任	31年4月	「東京富士大学」と業務連携を締結
58年12月	上板橋支店開設		
60年11月	練馬支店開設		
61年6月	預金量3,000億円達成		
61年7月	理事長に清二彦就任		
61年11月	大泉支店開設		
63年10月	朝霞支店開設		

平成

元年5月	預金量4,000億円達成	元年9月	ホームページリニューアルオープン
2年9月	預金量5,000億円達成	元年9月	預金量1兆円達成
2年11月	武蔵関支店開設	元年12月	「運転経歴証明書所有者専用定期預金」の取扱い開始
3年10月	理事長に上川名清次郎就任	2年3月	新型コロナウイルス感染症関連融資の取扱い開始
3年11月	戸田支店開設	2年5月	事業支援室を融資部に統合
4年3月	当金庫100%出資の子会社 東信ビルディング設立	2年7月	預金量1兆1,000億円達成
4年5月	浦和白幡支店開設	2年12月	サイバーセキュリティ取組方針制定
9年3月	武蔵野信用金庫淀橋支店の事業譲受	3年2月	新外国為替システム移行
13年6月	会長に上川名清次郎 理事長に大石二郎就任	3年4月	半澤理事長が旭日双光章を受章
14年11月	半期情報開示の開始	3年6月	WEB会議用タブレット端末全店導入
16年4月	上川名会長が瑞宝小綬章を受章	4年6月	預金量1兆2,000億円達成
16年12月	預金量6,000億円達成	4年12月	新座市との「空家等の有効活用等の促進に関する協定」締結
17年11月	イメージキャラクター制定（ミーちゃん）	6年3月	株式会社エフアンドエムとの連携による経営改善計画書策定サービスの取扱い開始
18年1月	合併創立50周年	6年8月	代理人サービスの取扱い開始
19年6月	会長に大石二郎 理事長に半澤進就任	6年12月	田無支店「田無アスタ専門店街出張所」開設
21年12月	預金量7,000億円達成	7年1月	「カスタマーハラスメントへの対応方針」の制定
24年3月	椎名町支店「アイテラス落合南長崎出張所」開設	7年6月	会長に半澤進 理事長に増子弘毅就任
24年5月	ATM手数料の365日無料化	7年11月	リスク管理部からコンプライアンス統括室を独立させ「コンプライアンス統括部」を新設
24年11月	半澤理事長が黄綬褒章を受章		経営企画部内に「業務効率化推進室」を新設
		8年3月	株式会社日本格付研究所（JCR）から長期発行体格付として「A-（ポジティブ）」の格付を取得
		8年7月	田無支店リニューアルオープン

令和

元年9月	ホームページリニューアルオープン
元年9月	預金量1兆円達成
元年12月	「運転経歴証明書所有者専用定期預金」の取扱い開始
2年3月	新型コロナウイルス感染症関連融資の取扱い開始
2年5月	事業支援室を融資部に統合
2年7月	預金量1兆1,000億円達成
2年12月	サイバーセキュリティ取組方針制定
3年2月	新外国為替システム移行
3年4月	半澤理事長が旭日双光章を受章
3年6月	WEB会議用タブレット端末全店導入
4年6月	預金量1兆2,000億円達成
4年12月	新座市との「空家等の有効活用等の促進に関する協定」締結
6年3月	株式会社エフアンドエムとの連携による経営改善計画書策定サービスの取扱い開始
6年8月	代理人サービスの取扱い開始
6年12月	田無支店「田無アスタ専門店街出張所」開設
7年1月	「カスタマーハラスメントへの対応方針」の制定
7年6月	会長に半澤進 理事長に増子弘毅就任
7年11月	リスク管理部からコンプライアンス統括室を独立させ「コンプライアンス統括部」を新設
	経営企画部内に「業務効率化推進室」を新設
8年3月	株式会社日本格付研究所（JCR）から長期発行体格付として「A-（ポジティブ）」の格付を取得
8年7月	田無支店リニューアルオープン

店舗・ATMのご案内

■ 店舗一覧

令和8年7月21日現在

	店舗名	郵便番号	所在地	電話番号
豊島区	本店営業部	170-0013	東京都豊島区東池袋 1-12-5	03-3984-9110
	要町支店	171-0043	東京都豊島区要町 1-1-1	03-3957-3161
	椎名町支店	171-0052	東京都豊島区南長崎 3-2-14	03-3953-4611
	★アイテラス落合南長崎出張所 豊島区南長崎 4-5-20 「アイテラス落合南長崎」地下2階			
	東長崎支店	171-0052	東京都豊島区南長崎 5-28-4	03-3952-3151
新宿区	中井駅前支店	161-0034	東京都新宿区上落合 2-22-23	03-3361-4185
	新宿支店	160-0021	東京都新宿区歌舞伎町 1-1-15	03-3200-0151
	高田馬場支店	169-0075	東京都新宿区高田馬場 3-2-1	03-3363-0711
	江戸川橋支店	162-0801	東京都新宿区山吹町 269-3	03-3268-6161
板橋区	板橋支店	173-0004	東京都板橋区板橋 2-67-8	03-3961-5371
	大山支店	173-0023	東京都板橋区大山町 22-5	03-3956-1161
	志村支店	174-0051	東京都板橋区小豆沢 1-11-7	03-3966-0136
	志村坂下支店	174-0042	東京都板橋区東坂下 2-16-4	03-3968-0481
	成増支店	175-0094	東京都板橋区成増 1-29-7	03-3930-7136
	上板橋支店	174-0075	東京都板橋区桜川 3-21-11	03-3559-1491
練馬区	中村橋支店	176-0023	東京都練馬区中村北 3-16-11	03-3999-5101
	練馬支店	179-0074	東京都練馬区春日町 1-15-2	03-3577-0761
	大泉支店	178-0061	東京都練馬区大泉学園町 7-16-21	03-3978-8011
	武蔵関支店	177-0052	東京都練馬区関町東 1-21-9	03-5991-4111
	土支田支店	179-0076	東京都練馬区土支田 4-3-1	03-3922-3663
中野区	中野坂上支店	164-0011	東京都中野区中央 2-2-2	03-3363-6121
台東区	浅草支店	111-0032	東京都台東区浅草 6-2-1	03-3874-4125
杉並区	下井草支店	167-0022	東京都杉並区下井草 2-44-3	03-3396-7351
中央区	日本橋支店	103-0001	東京都中央区日本橋小伝馬町 4-2	03-3663-1691
西東京市	田無支店	188-0011	東京都西東京市田無町 3-3-5	042-465-0111
	★田無アスタ専門店街出張所 西東京市田無町 2-1-1 「田無アスタ専門店街」1階			
埼玉県	志木支店	353-0004	埼玉県志木市本町 5-19-22	048-472-3211
	蕨支店	333-0851	埼玉県川口市芝新町 9-10	048-268-1211
	朝霞支店	351-0011	埼玉県朝霞市本町 1-19-54	048-466-1100
	戸田支店	335-0022	埼玉県戸田市上戸田 2-1-16	048-441-1161
	浦和白幡支店	336-0024	埼玉県さいたま市南区根岸 5-18-8	048-838-0811
	新座支店	352-0011	埼玉県新座市野火止 6-3-26	048-480-0711

■ ATMのご案内

- ご利用時間 田無アスタ専門店街出張所を除く全店
平日 午前 8:00 ～午後 9:00 土曜・日曜・祝日 午前 9:00 ～午後 5:00
・田無アスタ専門店街出張所 平日 午前 10:00 ～午後 8:00 土曜・日曜・祝日 午前 10:00 ～午後 5:00
- 当金庫のキャッシュカードをご利用のお客さまは、当金庫 ATM での入出金手数料が 365 日無料でご利用いただけます。
- 当金庫の ATM は、全て視覚障がい者対応機種となっております。

金庫概要

東京信用金庫の概要 (令和8年3月31日現在)

名 称	東京信用金庫	会 員 数	37,996 名
(英文表示)	The Tokyo Shinkin Bank)	出 資 金	5,995 百万円
所 在 地	東京都豊島区東池袋 1-12-5	預 金	1 兆 2,589 億円
電 話 番 号	03 (3984) 9111 (代表)	貸 出 金	7,959 億円
ホームページ	https://www.tokyo-shinkin.co.jp/	店 舗 数	30 店舗
創 立	昭和31 (1956) 年1月1日	常勤役員数	647 名 (うち常勤役員 10 名)

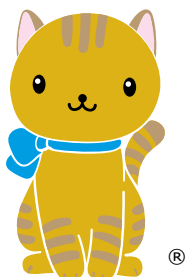
役員一覧

会 長	半澤 進	理 事	大友 祐輔	監 事	原 武
理 事 長	増子 弘毅	理 事	石塚 岳志	監 事	榎本 幸衛
常務理事	森屋 諭	理 事	鹿内 哲哉	監 事	山中 久
常務理事	臼井 章	理 事	神村 健一		
常務理事	石村 幸三	理 事	岩崎 恵弘		

(注) 1 常務理事 森屋 諭、常務理事 石村 幸三、理事 岩崎 恵弘は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

2 監事 山中 久は、信用金庫法第 32 条第 5 項に定める員外監事です。

店舗マップ



東京信用金庫イメージ・キャラクター
「ミーちゃん」



令和8年7月発行
東京信用金庫 経営企画部



環境に優しい
植物油インキ
で印刷してい
ます。



見やすいユニ
バーサルデザイ
ンフォントを採
用しています。